

船舶事故等調査報告書（軽微）

1	船舶事故	計	57件
2	船舶インシデント	計	21件
		合 計	78件

平成21年4月24日

運輸安全委員会

船舶事故等調査報告書（軽微）一覧

（函館事務所）

- 1 漁船第六新興丸運航阻害
- 2 漁船第八鶴寿丸モーターボートゆたか衝突
- 3 引船第二十八十勝丸運航阻害

（仙台事務所）

- 4 漁船ひまわり運航阻害
- 5 貨物船第八新映丸座洲
- 6 貨物船第六十一龍丸乗揚
- 7 押船第五十五北上丸被押台船北上七号衝突
- 8 油送船伸正丸運航阻害
- 9 旅客船マリンプルー運航阻害
- 10 モーターボート第一渚丸運航阻害
- 11 引船第二十一福寿丸運航阻害
- 12 油送船さくら丸漁船第三十六海進丸衝突
- 13 旅客船フェリーしらかば引船海翔丸衝突
- 14 漁船第三十八福吉丸運航阻害
- 15 旅客船べにりあ衝突（岸壁）
- 16 漁船第二十七勇仁丸施設損傷（養殖施設）
- 17 貨物船第二十一伸興丸運航阻害

（横浜事務所）

- 18 漁船第三十八海幸丸運航阻害
- 19 油送船第三雄豊丸乗揚
- 20 貨物船第五若虎丸乗揚
- 21 モーターボートギャングⅡ乗揚
- 22 貨物船第三十八さだ丸乗揚
- 23 貨物船第百三十六伊勢丸乗揚
- 24 貨物船新徳山丸乗揚
- 25 旅客船イルドバカンス3世号遊漁

船いづみ丸衝突

- 26 油送船第二伊都丸乗揚
- 27 浚渫船和光丸乗組員負傷
- 28 貨物船第五住栄丸乗揚
- 29 貨物船第十八充山丸衝突（灯浮標）
- 30 押船第五十三開神丸被押バージ光鶴乗揚
- 31 油送船第三十一京丸座洲
- 32 漁船泰平丸漁船漁庄丸衝突
- 33 作業船マリンクィーン衝突（橋梁）
- 34 貨物船さつき丸衝突（灯標）
- 35 貨物船ANGEL ARROW貨物船金剛丸衝突

（神戸事務所）

- 36 漁船社丸運航阻害
- 37 貨物船豊竜丸運航阻害
- 38 貨物船第一大高丸運航阻害
- 39 貨物船第一福德丸乗揚
- 40 押船新土佐丸被押バージ黒潮乗揚
- 41 貨物船睦美丸油送船第三幸栄丸衝突
- 42 貨物船えりも丸運航不能（機関損傷）
- 43 漁船第一大吉丸運航阻害
- 44 油送船高砂丸衝突（岸壁）
- 45 モーターボートすみれ丸モーターボートブラックパール衝突
- 46 貨物船第三十八天栄丸乗揚
- 47 貨物船第十八盛栄丸乗揚
- 48 モーターボート和丸漁船春日丸衝突

- | | | | |
|----|-------------------------------------|----|--------------------------|
| 49 | 油送船第二十八旭丸衝突（栈橋） | 乗揚 | |
| 50 | モーターボートエー 8 転覆 | 74 | 水先艇かもめ 2 運航不能（推進器
損傷） |
| 51 | 巡視艇ひめざくら乗揚 | | |
| 52 | 漁業取締船らくよう衝突（岸壁） | | （長崎事務所） |
| 53 | 漁船山本丸乗揚 | 75 | モーターボート（船名なし）転覆 |
| 54 | 貨物船新英寛漁船公栄丸衝突
（広島事務所） | 76 | 漁船第三陽報丸火災 |
| 55 | 旅客船第拾壱小浦丸衝突（栈橋） | 77 | 貨物船祐徳丸座洲 |
| 56 | 押船第十五豊栄丸被押バージ豊隆
乗揚 | 78 | 引船隆祥丸乗揚 |
| 57 | 貨物船第十八住吉丸乗揚 | | |
| 58 | モーターボートビックベアー乗揚 | | |
| 59 | 押船第三すみしん丸被押バージす
みしん乗揚 | | |
| 60 | 貨物船 T R I P L E S T A R 引
船うつみ衝突 | | |
| 61 | 貨物船第三大栄丸貨物船第七福丸
衝突 | | |
| 62 | 引船第八美栄丸引船列座洲 | | |
| 63 | 遊漁船シーガルモーターボート夕
美衝突 | | |
| 64 | モーターボート汐風 2 漁船第三隆
勢丸衝突 | | |
| 65 | 貨物船新三栄丸乗揚 | | |
| 66 | 監視取締艇ペがさす養殖施設損傷
（門司事務所） | | |
| 67 | 油送船第三昌宝丸乗揚 | | |
| 68 | 押船日開丸被押バージ家島 1 5 1
5 乗揚 | | |
| 69 | 貨物船第六英寛丸乗揚 | | |
| 70 | 貨物船第七住力丸乗揚 | | |
| 71 | 貨物船第一平成丸衝突（岸壁） | | |
| 72 | 作業船安藝運航不能（推進器損
傷） | | |
| 73 | 押船すびなー被押バージすびなー | | |

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009仙第4号	
事故等名	旅客船フェリーしらかば引船海翔丸衝突	
発生年月日時刻	平成20年12月6日07時45分ごろ	
発生場所	秋田港中島3号岸壁前面の秋田運河 (北緯39° 45.5'、東経140° 03.3' 付近)	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月15日 仙台・地方事故調査官が海難報告書を精査 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	A 旅客船 フェリーしらかば 20,558トン	
船舶番号	132867	
船舶所有者等	新日本海フェリー株式会社	
船種・船名・総トン数	B 引船 海翔丸 241トン	
船舶番号	140562	
船舶所有者等	秋田海陸運送株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長 免状不詳	
	B 船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	A 左舷船首外板に3~5mの長さで塗装剥離	
	B 右舷側アッパーデッキのハンドレール及びその周辺の配管をそれぞれ曲損	
事故等の経過	秋田県秋田船川港秋田第1区中島3号岸壁前面の秋田運河において、風力7の西南西風が吹く状況下、B船が、同岸壁に出船右舷着けするA船の左舷船首にタグラインを取って操船補助中、同ラインの長さを調整するために機関を後進にかけて繰り出しているとき、左舷側から強風を受けて右方に圧流され、平成20年12月6日07時45分ごろ、B船右舷側とA船左舷側とが衝突した。 当時の気象状況は、天気は雨で、風力7の西南西風が吹き、潮候はほぼ高潮時であった。	
分析	気象・海象の関与	あり
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	発生場所の南東方約6kmに所在の秋田地方気象台の観測によれば、同日07時40分の平均風速は西南西15.0m/sであった。 B船は、A船の左舷船首にとったタグラインを繰り出してその長さを調整する際、強風によって圧流されてもA船に接近しない針路と姿勢を保持するなど、強風下における操船を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、B船が風力7の西南西風が吹く状況下、A船の着岸作業を支援していたところ、B船が、操船を適切に行わなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。	
その他の事項	なし	